

京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院

医の倫理委員会 議事概要

(2024年度 第1回)

日 時 2024年4月15日(月) 16時02分から16時05分

場 所 Web会議

	氏名	性別	法人の 内外	専門等	出欠	欠席理由	利益相反 の有無
委員長	中山 健夫	男	内	健康情報学	出		無
委員	渡邊 直樹	男	内	分子生物学	出		無
	竹之内 沙弥香	女	内	生命倫理	出		無
	田中 司朗	男	内	生物統計学	欠		無
	長尾 美紀	女	内	医学	出		無
	滝田 順子	女	内	医学	出		無
	大森 孝一	男	内	医学	出		無
	波多野 悦朗	男	内	医学	欠	公務	無
	小杉 眞司	男	内	生命倫理	出		無
	浅井 篤	男	外	生命倫理	出		無
	鍋本 裕之	男	外	法律	出		無
	伏木 信次	男	外	生命倫理	出		無
	山崎 康仕	男	外	法律	出		無
	豊田 久美子	女	外	一般	出		無
	山口 育子	女	外	一般	出		無
	森 洋一	男	外	一般	出		無
	太宰 牧子	女	外	一般	出		無
	安田 京子	女	外	一般	出		無
	田熊 清明	男	外	一般	出		無
殿林 正行	男	外	一般	出		無	

なお、出席した全ての委員は、テレビ会議システムにより議事に参加した。

陪 席

医の倫理委員会事務局	特定講師	渡邊 卓也
医の倫理委員会事務局	特定助教	森 拓也
医の倫理委員会事務局	職員	5名
岡山大学教育学研究科	教授	大守 伊織

委員長から、「業務」による欠席を除く委員 19名のうち、18名の委員が出席したこと、同出席者の内 11名が外部委員であること、男女両性の出席があったことにより委員会が成立したとの報告が行われた。(内規第5条 第1項)

議題

1. 前回会議以降の審査状況に関する報告
2. 利益相反の開示
3. 介入研究等に関する審査および報告
 - 3.-1. 定期報告
 - 3.-2. 中止・終了報告
 - 3.-3. 有害事象報告
4. その他
 - 4.-1. ES0001 定期報告の審査

議事

1. 前回会議以降の審査状況に関する報告

委員長より、資料に基づいて審査状況（2024年3月11日～2024年4月12日審査終了分）が以下のように報告された。

介入（新規）	< 1件 >
介入（変更・追加）	< 8件 >
遺伝子（新規）	< 4件 >
遺伝子（変更・追加）	< 17件 >
観察（新規）	< 38件 >
観察（変更・追加）	< 85件 >

2. 利益相反の開示

今回の会議にかかる審査案件に関し、利益相反の有無についての確認が行われ、各委員に利益相反がないことが確認された。

3. 介入研究等に関する審査および報告

3.-1. 定期報告

委員長より、2024年3月8日～2024年4月12日までに提出された介入研究年次報告書6件について資料に基づいて説明が行われた。特に問題のある報告はなく、承認された。

審査結果：**承認**

3.-2. 中止・終了報告

委員長より、2024年3月8日～2024年4月12日までに提出された介入研究中止・終了報告18件（終了17件）について資料に基づいて説明が行われた。また、C1428については研究期間を超えた状況での報告だったため、注意喚起を行った旨が説明された。特に問題のある報告はなく、承認された。

審査結果：**承認**

3.-3. 有害事象報告

委員長より、重篤な有害事象2件について資料に基づいて説明が行われた。特に問題のある報告はなく、承認された。

審査結果：**承認**

4. その他

4.-1. ES0001 定期報告の審査

課題名「ヒトES細胞を用いた血管発生・分化機構の解析と血管再生への応用」

使用責任者：田浦 大輔（京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科 講師）

実施計画受理日：2024年03月06日

事務局より、本研究は、定期報告期間中において特に問題の発生や分化細胞の提供もなく、申請どおりにES細胞が管理されている旨が報告された。進捗としては、これまでに培ったヒトES細胞研究の知見を応用しながら、血管関連の疾患特異的iPS細胞を用いた血管細胞分化誘導、および遺伝子発現解析を実施中である旨が報告されている。報告内容について委員から特に異議なく、全会一致で承認された。

審査結果：**承認**

以上